

平成25年度（財）おきぎんふるさと振興基金

将来子度立てをする世代にも、楽しく、学び、共感する子育て情報誌を
さらに広げる活動

事業報告書

NPOたいようのえくぼ

目的

当団体の活動を通してママ達の子連れで社会活動に参加する経験から自信を持ってもらうこと、またこのサポートを県内大学生や専門学生に協力してもらい、子育ての大変さや楽しさ、子育て支援の重要性を若者にも理解とともに将来子育てのリアルなイメージを持ちライフプランに役立ててもらうことで、将来の親になる現代の若者が子育てを楽しみにしてもらえるような活動を行い、フリーペーパーたいようのえくぼを通してより多くの子育てファミリーに提供することを目的としている。

- ・2013年8月 たいようのえくぼvol.14 2万部発行
 - 「ぐるっとドライブ～南部コース～」
 - 「子どものアレルギーと向き合う」
 - 「自分時間のつくりかた」
 - 「えくぼママが行く！栄養管理士にスキルアップ」
 - 「地元ファミリーにおすすめ 夏スポット」

配布協力先

県内全域の子育て支援センター、子育てサロン、児童館、ファミリーサポートセンター、沖縄こどもの国、県立博物館美術館、浦添市立美術館、雑貨屋ココカラ、沖縄ファミリーマート全店、すこやか薬局グループ全店、イオン琉球（イオン南風原、名護、具志川、北谷、那覇イオンタウン南城大里）他たいようのえくぼへの掲載サポーター、掲載イベント会場にて配布。

- ・2013年10月 第4回 ハロウィンパーティー

親子30組が参加し沖縄写真デザイン学校にてハロウィンパーティーを開催し、その様子を誌面でも紹介。国際通りでのパレードやクラフトワークショップ体験、写真撮影を行い読者の親子がたいようのえくぼメンバーや他の参加親子、学生達と交流し、楽しめる場所となった。衣装した親子の写真撮影を沖縄写真デザイン学校と琉美の学生が行い参加者にデータとしてプレゼントすることで、学生の経験と参加者に喜んでもらえるイベントとなった。



・2013年12月 たいようのえくぼvol.15 2万部発行
誌面内容

「ここがしりたい保育園事情」

「めくるめくるNEZOUアート」

「旬野菜食べつくしレシピ」

「森のママまつり i n 浦添」

「たいようのえくぼハロウィンパーティー2013」

配布協力先

県内全域の子育て支援センター、子育てサロン、児童館、ファミリーサポートセンター、沖縄こどもの国、県立博物館美術館、浦添市立美術館、雑貨屋ココカラ、沖縄ファミリーマート全店、すこやか薬局グループ全店、イオン琉球（イオン南風原、名護、具志川、北谷、那覇イオンタウン南城大里）他たいようのえくぼへの掲載サポーター様、掲載イベント会場にて配布。

反響

毎回誌面にて行っている読者アンケート総数が1万部の時と比べて約3倍に増え、より多くの子育てファミリー層の手に行き届き、2万部に増刊したことによる反響を感じることができた。その後、若いママ達からも妊娠する前から読んでおり、現在役立っている声もあり、増刷することにより、子育て次世代にも徐々に浸透してきている事を実感としている。

最後に

今回おきぎんふるさと振興基金を受け、これまで毎1万部の発行で、設置場所もメンバーが手渡しで持っていくところしか配布できていなかった、子育て応援マガジンを2万部に増やし発行することができ、沖縄銀行全店、沖縄県内全児童館、全子育て支援センターや、ファミリー・サポート・センターや市町村役場に設置することになり、沖縄全域で、より多くの子育てファミリーに情報提供をすることができました。

また取材撮影や配布作業、ハロウィンパーティーイベントでは、沖縄写真デザイン学校の学生がサポートし子育てに触れてもらうことで、将来自分達が親になったときのイメージを持ってもらう経験としてもらえた。

今後も2万部発行の継続と、できるかぎりの増刊を計画し活動を行いたいと思います。

おきぎんふるさと振興基金助成、及び配付のご協力ありがとうございました。

NPOたいようのえくぼ
代表 保志門るり江

